



ゆいま～る通信

2012年8月号 no.158



日差しがまぶしい季節になりました。夏本番を迎え、毎日厳しい暑さが続いています。いかがお過ごしですか？強い日差しに照りつけられ暑くなったアスファルトに立ち昇るかげろう……。打ち水をするとジュッと音がしそうですね。

夏の暑さは思いがけず体力を消耗してしまいがちです。適度な水分と休息をとるよう心がけ、元気に暑さを乗り切りたいですね。



熱中症にはご用心！

電力不足が懸念される中、熱中症になる人が増えているそうです。県内でも 7/30～8/5 の間に熱中症で救急搬送されたのは 105 名とのこと。小まめな水分補給、休息、外出時の帽子の着用、室内の温度管理等熱中症予防に努めましょう。

お盆休みについて

8月14日(火)、15(水)

上記の間、事務所はお休みとなりますので、ご了承下さい。

尚、8/16(木)～は平常の営業となります。

《夏のおすすめ絵本》

お化けのパーティ

作： ジャック・デュケノワ
出版社： ほるぷ出版



お化けてどんな生活してるの？ 思いもよらない事ができるからお化け絵本ってワクワクするのもかもしれませんね。お城で晩餐会なんてちょっとしゃれたことしてるお化け達、なんと食べるものによって色や形が変わって伊って…。ユニークで楽しいお化け絵本です。シリーズ本のひとつです。

あせも(汗疹)のお話

乳幼児に汗疹が出来やすいのは、新陳代謝が活発で汗をかき易いにもかかわらず汗管が大人に比べて未熟で数も少なく、発汗しても汗管から汗は全部体外へ排出されず皮膚内に溜まって肌がこすれると破れて汗疹になります。

また顔や額等の大人はあまり汗疹にならない部分にも肌がデリケートな為汗疹が出来やすく、寝返りのうてない新生児は背中に汗は溜まって汗疹が出来やすいです。乳幼児は皮膚も柔らかく、普段から汗をかき易い肘や膝の裏、お腹等は肌がすれて汗疹になりやすいです。

赤ちゃんは首、ウエスト、わきの下、股などのシワがより汗をたくさんかき易い風通しの悪いところに汗疹は出来やすくあります。また顔にも出来やすいですが、ほっぺた等は赤ちゃんの手が届いて自分でひっかいてしまいます。

また赤ちゃんは自分で体温調節が出来ないので風通しのよい服を着せてあげましょう。お風呂上りにきちんと身体を拭いてあげないのもふやけた皮膚が傷つきやすく汗疹になりやすいです。

乳幼児の汗疹やオムツかぶれにはベビーパウダーをはたいての予防もあります。

しかし、はたき過ぎは逆に汗管を詰まらせる事になったり、刺激してしまう事にもなるので

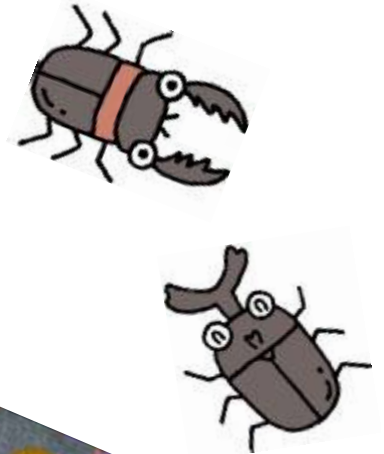
気をつけましょう。汗をかいたらそのままにせず、こまめに タオルで汗を拭いたり、着替えをさせ、肌を清潔に保つことが汗疹の予防になります。

手作り布おもちゃをつくってみませんか？

いつの時代も手作りのおもちゃの感覚はあたたかくて、ぬくもりを感じるものですね。

託児の時もいろいろな場面で活用しています。今回はシッターの尾崎さんの布えほんを紹介します。そして、この布えほん、実はキット販売もしています。「作ってみたいけど 1 枚のフェルトは大きすぎるし・・・」「縫うだけの状態のキットセットがあれば・・・」etc. 思っているの方、いかがですか？

写真で紹介したものになりますが、もし、注文のご希望がありましたら、事務所でも受けますのでお知らせください。



キットリスト&お値段は下記の通りになります。

- | | | |
|-----------------------|------------------|----------------|
| いただきます・・・2,000 円 | なきっこ・・・1,800 円 | どうよう・・・2,000 円 |
| くるま...3,500 円 | お菓子のいえ・・・1,800 円 | |
| おおかみと七匹の子やぎ・・・3,500 円 | | |